

当院のシンボルマークは、患者さまに対する「まごころ」を漢字の「心」で表現しています。



2020年 夏号 vol.30



地方独立行政法人

下関市立市民病院

SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL



▲フェイスガードなどを用いて、新型コロナウイルス感染症の予防に努めています。

特集 消化器内科の診療内容について

がん診療コーナー 放射線治療と免疫力

お知らせ 令和2年7月豪雨災害DMAT出動 ほか

もっと知りたい 臨床工学技士

地域の絆 大下内科

森山整形クリニック

2020.8.15 下関市立市民病院広報年報委員会発行

下関市立市民病院

基本理念

安心の優しい医療を提供し、
市民から信頼される病院を目指します

基本方針

- 市民のニーズに応じた最善の医療を提供します。
- 重点診療項目として、悪性疾患、救急及び生活習慣病に取り組みます。
- 安定した健全な病院経営を目指します。



△（写真左より）白石研修医、貫医長、大草医師、野坂医師

特集

消化器内科の 診療内容について

消化器内科とは

「消化器科」とはいわゆる「胃腸科」で、胃や腸などにできる病気を専門に扱う診療科になります。胃や腸には様々な病気ができますが、消化器内科では、胃潰瘍や胃がん・大腸がんの検査や治療、潰瘍性大腸炎・クロール病と呼ばれるような特殊な腸の病気に対する治療を行っています。

また、胃や腸などのがんに対しては、従来、消化器内科が検査で診断し、消化器外科が手術での治療を行うことが治療の大まかな流れでした。が、今では早期のがんに対しては胃

下関の皆さま、はじめまして。令和2年4月より消化器内科に着任いたしました貫陽一郎と申します。

この度、当院の消化器内科は3名の医師全員が交代となり、貫、野坂、大草の新たなる3名での体制となりました。これを機に今回は当科「消化器内科」の診療内容についてご紹介したいと思います。

下関の皆さま、はじめまして。令和2年4月より消化器内科に着任いたしました貫陽一郎と申します。

消化器内科医長
貫
陽一郎



地方独立行政法人
下関市立市民病院
SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

カメラなどを用いた内視鏡治療を行うことが可能となり、消化器内科で早期がんの治療を行えるようになります。

次に具体的な診療内容について、ご説明していきます。

外来診療



▲外来診療を行うスタッフです。

内視鏡検査



▲感染予防のためフェイスガード等装備して内視鏡を行っています。

と呼ばれる治療薬を用いた治療も行っています。

また、当院は九州大学病院の関連・協力病院となっており、治療に難渋する症例に対しては大学病院とも連携して治療を行っています。

内視鏡治療

当科では、大腸内視鏡検査時に発見された切除適応のポリープはそのまま一泊入院して内視鏡切除を行っています（切除が困難であると想定されるポリープやがんが疑わしいポリープは除きます）。また前述の通り、近年では胃や腸などの早期がんに対しては、胃カメラなどを用いた内視鏡治療を行うことが可能となつております。当科でも食道や胃、大腸の早期がんに対して内視鏡治療を行つております。

さらに、昨今の新型コロナウイルス感染症への対策として、フェイスガード装着の上での内視鏡検査を行っており、感染予防にも努めています。

また、特殊な内視鏡検査としてはがんなどの精密検査を目的とした拡大内視鏡検査や超音波内視鏡検査も実施しており、小腸の検査を目的としたカプセル内視鏡検査も福岡県の遠賀中間医師会おんが病院と連携して行っています。

さらに、がんの早期発見が重要なことがあります。

視鏡治療を実施しました。がんに対する内視鏡治療は体に対する負担が少なく、従来の外科手術に比べて入院期間も短い治療ですが、早期のがんしか治療することができないため、がんの早期発見が重要なとなっております。



早期胃がんに対して内視鏡治療(ESD)を行う様子



大腸ポリープに対して内視鏡治療(EMR)を行う様子

消化器内科外来では、胃腸に関する様々な病気に対応しての検査や治療などを行っています。具体的には逆流性食道炎や胃潰瘍に対する薬物治療や便秘・下痢に対する検査や治療に力を入れており、生物学的製剤の特殊な病気（炎症性腸疾患）の治療に力を入れています。

当科では、胃と腸に対する内視鏡検査、いわゆる胃カメラ（上部消化管内視鏡検査）や大腸カメラ（大腸内視鏡検査）を行っています。2019年度は人間ドックを含め、約3,500件の上部消化管内視鏡検査と約1,000件の大腸内視鏡検査を行っており、早期がんなどの発見に努めています。鎮静剤を用いて負担を軽減して行う内視鏡検査も実施していますので、担当医師にご相談いただければと思います。

2019年度には、大腸ポリープ252件、早期食道がん10件、早期胃がん18件、早期大腸がん5件の内

以上のような外来診療、内視鏡検査・治療を通じて、下関地区の皆さまの消化器診療を担つていけるように努めてまいります。これからも引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

放射線治療とコロナウイルス 感染症について

この原稿を書いている5月現在、世間では新型コロナウイルス感染症との戦いが続いています。この「まごころ夏号」が発行される頃には、戦いが終息していることを祈るばかりです。

不幸にも新型コロナウイルス感染症で命を落とされた方もいらっしゃいます。そのなかにある女優さんがおられました。新型コロナウイルス感染症に感染される前に、乳がんの治療のため手術と放射線治療を受けておられ、その訃報を伝えるワイドショーの見出しは『放射線治療による免疫力低下が原因』となっていました。

放射線治療を受けると 免疫力が低下する？

私は、通りすがりの待合のテレビに映っていた見出しを目についただけで、報道の内容を確認はしていないのですが、見出しにこんなことを書くなんて驚きました。

過去に放射線治療を受けられた方も、現在放射線治療中の方も、大変不安に思われたのではないでしょうか。

結論から申しますと、放射線治療で必ず免疫力が落ちるわけではありません。免疫担当細胞を作っている部位に放射線をたくさん照射してしまうと、免疫力が落ちてしまうことはあります。具体的には脊椎・胸骨・腸骨などの骨の中にある骨髄です。

しかし、その他の部位への放射線治療で免疫力が低下することはありません。先述の女優さんの場合も、放射線治療で免疫力が低下したことにはなかったと考えます。

放射線治療のことでの不安に 思つたら

放射線治療中・治療後で不安に感じておられる方、放射線治療を勧められて迷っておられる方がいらっしゃいましたら、お気軽に放射線治療科にご相談ください。

放射線治療の説明や見学だけのご依頼もお受けしております。お待ちしております。

＜放射線治療科医長＞
有賀 美佐子

【連載エッセイ】

手術室が増えました

手術部引っ越し物語

手術部は平田麻醉科部長のもと、麻酔科医5名、看護師22名で緊急手術を含め年間2,500件以上の手術を行っています。

手術件数の増加に伴い、手術室として使用していた1室が手術室になり、6室から7室に増室することになりました。それに伴い、物品を新設される倉庫へ移動する必要が出てきました。

令和元年12月に2階建てで真っ白いピカピカの新倉庫ができあがりました。何も入っていない倉庫はとても広く、「何でも収納できそう、手術室はすっきり、綺麗になります」とワクワクしました。

令和2年2月、手術部師長をはじめとする数名のスタッフ、運送業者、事務部職員の協力を得て、



看護部（手術部）
副主任 吉村 よし子（写真中央）

引っ越しスタートです。

物品庫の中は、いかに「人生がときめくかたづけの魔法」の著者、こんまり（近藤麻理恵）でも無理なほど物に溢れている状態でした。引っ越しをいざ始めてみると、物品の多さに現実を突きつけられ、逃避行しそうになるところで、平田麻醉科部長の差し入れがあり、再びやる気モードに突入し、3日間掛けてようやく引っ越しが終りました。

引っ越しも大変でしたが、その後もスタッフ全員、慣れない倉庫に悪戦苦闘。現在は倉庫物品の把握もできるようになり、7室となった手術室がフル稼働し、スマートな運営が行えるようになり、スタッフ一同、頑張っています。

令和2年7月豪雨災害に DMATが出動しました



DMAT（ディーマット 災害派遣）は医師、看護師、業務調整員（医師・看護師以外の医療職及び事務職員）で構成されています。大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場で平時の救急医療レベルを提供するために、病院支援や重症患者を被災地の外に搬送、広域医療搬送など多岐にわたる医療的支援を行います。

このたび、令和2年7月豪雨災害の発生に伴い当院DMAT（医師1名、看護師3名、業務調整員1名）は熊本県の人吉医療センターに向けて出動し、7月7日から3日間活動しました。

7月7日17時頃に人吉医療センターDMAT本部に到着し、翌日より本格的に活動を開始しました。当院DMATの1つ目の任務は、「多良木病院の状況確認」でした。多良木病院の患者が殺到し、対応ができるいないとの未確認情報があつたため、患者の来院状況、医療物資の充足、建物や道路の破損状況などを含めた確認作業を行いました。多数の来院者がいましたが、正常に機能していたことを確認しました。2つ目の任務は「避難所支援と情報収集」でした。目的は避難者の健康状態や避難所の環境（食料や公衆衛生、

医療チーム）は医師、看護師、業務調整員（医師・看護師以外の医療職及び事務職員）で構成されています。大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場で平時の救急医療レベルを提供するために、病院支援や重症患者を被災地の外に搬送、広域医療搬送など多岐にわたる医療的支援を行います。

このたび、令和2年7月豪雨災害の発生に伴い当院DMAT（医師1名、看護師3名、業務調整員1名）は熊本県の人吉医療センターに向けて出動し、7月7日から3日間活動しました。

7月7日17時頃に人吉医療センターDMAT本部に到着し、翌日より本格的に活動を開始しました。当院DMATの1つ目の任務は、「多良木病院の状況確認」でした。多良木病院の患者が殺到し、対応ができるいないとの未確認情報があつたため、患者の来院状況、医療物資の充足、建物や道路の破損状況などを含めた確認作業を行いました。多数の来院者がいましたが、正常に機能していたことを確認しました。2つ目の任務は「避難所支援と情報収集」でした。目的は避難者の健康状態や避難所の環境（食料や公衆衛生、

建物の破損、通信状況など）、車中泊の人数などを調べ、支援するというものでした。避難所が多数設置された状況下で保健師の業務に相当な負担がかかっているとの情報もあり、実際に保健師が涙を流しながら増援を求めてくれることになりました。私達は早急に本部に報告し、翌日には対応してくれることになりました。3つ目の任務は「避難所の状況把握」でした。具体的には未確認の避難所の把握や連絡先などの避難状況の確認でしたが、早急に対応しなければならない避難所はありませんでした。

各任務の移動中、水害による泥と災害廃棄物の除去作業に奮闘している被災者の方々の姿を見て、心を痛める場面や災害の恐ろしさを感じる場面が多くありました。災害が発生してからでは間に合いません。決して対岸の火事と思わずに、明日はわが身という思いで備える必要があると改めて強く感じました。

被災された皆さまへ謹んでお見舞い申し上げるとともに、1日でも早い復旧復興を心よりお祈り申し上げます。

新任医師のご紹介

初めまして。令和2年8月より心臓血管外科に赴任いたしました松山と申します。これまで九州大学病院などで診療を行っておりました。最適な治療を安全に提供できるように努めてまいります。

▲業務調整員・作業療法士
本村 厚郎



<心臓血管外科医長>
松山 翔

新型コロナウイルス感染症対策におきましても、多くの方々から医療物資などのご寄付をいただいております。温かいご支援に対しまして、職員一同、心より感謝申上げます。

市民病院フェスタ中止のお知らせ

例年9月に開催しております市民病院フェスタは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止させていただきます。

病院フェスタは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止させていただきます。

医療物資ご寄付のお礼



当院で働く職員を紹介します。

もつとも 知りたい。

臨床工学技士



臨床工学技士
すずき ゆうき
鈴木 雄揮

れ、医療系職種の本を渡されました。その本に臨床工学技士が紹介されており、この職業に興味を持ちました。

臨床工学部はどのような職場ですか？

臨床工学部は14名の臨床工学技士と2名の委託職員で構成されており、平均年齢も若く活気がある部署です。臨床工学技士は様々な部門で活躍しており、主に透析・手術・カテーテル・内視鏡・機器管理の部門があります。現在、私は手術部門と機器管理部門で働いています。



▲臨床工学部は個性豊かなメンバーで日々の業務に精進していきます。

休日の過ごし方や、最近はまつていることを教えてください。

「臨床工学技士」という職業を選んだきっかけを教えてください。

高校生の時に母から「あなたはおしゃべりだから、多くの人と関わるような仕事をした方がいい」と言わ

皆さん、病院には何台くらいの医療機器があると思いますか？

当院では千台以上の医療機器が医療の現場で使用されています。その医療機器を「いのちのエンジニア」として修理・保守管理・操作を行っているのが臨床工学技士です。

「臨床工学技士」の主な仕事内容を教えてください。

仕事をしていく上位大切なことは何ですか？

日々の知識向上は勿論のこと、部署の垣根を越え、様々なスタッフとコミュニケーションを取り、物も心も準備万端にすることで、円滑でより良い医療を患者さまに提供できるように努めています。



▲手術部門では、人工心肺装置の操作なども行っています。

休日は特別なことをするわけではありませんが、買い物や家で海外ドラマを見たりしてゆっくり過ごし、疲れを取るようにしています。

休日の過ごし方や、最近はまつていることを教えてください。

「臨床工学技士」という職業を選んだきっかけを教えてください。

当院では、本年度より全ての入院患者さんに「せん妄」のスクリーニングを行い、予防、対策を実施しています。全ての患者さまの「せん妄」

には人口の4分の1に当たる団塊世代が75歳以上となります。認知症の有病率は、75歳以上で10.9%、85歳以上では55.5%と高くなります。



認定看護師 だより Vol.28



認知症看護
認定看護師

はやし
林
くにあつ
邦厚

地域の病院

当院と連携している医療機関等を紹介します。
登録医の先生と当院とは、患者さまの病状に
合わせた治療が行えるよう、密接な関係をつ
くっています。

下関市立市民病院 地域連携室
電話：083-224-3860 FAX：083-224-3861

大下内科

院長 大下 さとし 理史 先生



下関市立市民病院の先生方、スタッフのみなさま、平素より大変お世話になっております。当院は平成元年に、当時は下関市立中央病院（現下関市立市民病院）にお世話になっておりました父が開業した経緯をもつ医院です。今年（令和2年）4月に私が承継し、現在にいたります。

当院の理念は昔と変わらず、「地域のためのかかりつけ病院」として、専門の消化器内科に限らず内科全般から他科の内容に関しても可能な限り患者さんに寄り添い、希望をくみ取る医療を心がけております。上部消化管内視鏡検査、腹部エコー検査のほか、一般的な検査は当院で可能ですし、院内薬局ですので診療から処方まで「この病院で一通り済ませられる」は当院の強みと考えます。

これから社会を鑑み、今後は往診や在宅医療の強化に努め、自宅での看取りまで含めた体制の構築を行っていくことが目標です。幼少の頃よりお世話になったこの町に貢献するべく、今後も精進いたします所存です。

とはいって一般医院ではやはり限界を感じることも多く、これからも市民病院の先生方をはじめ皆様にご高配を賜ることも多くございます。若輩者ゆえ、これからもどうぞご教授、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

〒751-0888 下関市形山みどり町15-28 TEL：083-257-0088 <内科、消化器科>
月・火・水・金：8:30～12:30、14:00～18:00 木・土：8:30～12:30（午後休診）

森山整形クリニック

院長 森山 もりやま しげみ 繁実 先生

J R幡生駅近くに開業し14年目に入りました。市民病院さんは平素より窓口担当者さんから担当の先生まで柔軟に対応戴き大変感謝しております。

さて当院ですが、院長はつるつるにバリカン仕上げの判りやすい外観です。検査や薬剤は最小限にとどめ、経済的負担の軽い診療を心がけております。院内には最新の検査機器や治療機器が見当たらず、期待外れの患者様も多いと思いますが、これも一つの方針性と考えております。

市民病院で連想を巡らすと、現在地はかつての下関市営球場で大洋ホエールズの本拠地でした。母校の窓からスコアボードが見え、夏の甲子園予選の頃は視力の優れた者が経過報告しておりました。マクドナルド前はバス停でも名称が東駅ですが、私が中学生の頃まで路面電車の駅が実在していました。

ここまで原体験です。終戦直後に青春時代を過ごした患者様の話では、病院前の陸上競技場から向洋グラウンドにかけて旧陸軍の練兵場があり、戦後は広い敷地を利用して競馬が開催されたこともあったそうです。

古い話になってしまい恐縮ですが、診療はノスタルジーに浸らず、半歩先を見据えた治療を実践したいと思っております。



〒751-0827 下関市幡生本町2-2 TEL：083-251-2650 <整形外科・リハビリテーション科・麻酔科>
月・火・水・金：9:00～12:45、14:00～18:00 土：9:00～12:45、14:00～16:00

外来診療のご案内

2020年8月1日現在 (※)…非常勤医師

診療科	曜日	月	火	水	木	金
内科・消化器内科		貴陽一郎／大草 韶	野坂 佳愛	貴陽一郎	野坂 佳愛	大草 韶
内科・呼吸器内科		川口 貴子(※)(午前)			川波 敏則(※)(第3午前・予約のみ)	花香 哲也(※)(午前)
内科・循環器内科		金子 武生／野田 裕剛	金子 武生	安田 潮人／出石 さとこ	辛島 詠士	辛島 詠士／有馬 岳史
禁煙外来(午後・予約制)				金子 武生		
内科・腎臓内科			坂井 尚二	荒瀬 北斗(※)	坂井 尚二 午後:吉村 潤子(※)	前田 大登(※)
内科・血液内科			久保 安孝		久保 安孝	
内科 リウマチ膠原病内科		大田 俊一郎 甲斐 達也(※)	大田 俊一郎 (地域連携室 紹介のみ)	大田 俊一郎 真弓 武仁(※)(午後)	福元 遼(※)(午前)	大田 俊一郎
糖尿病内分泌代謝内科(午前中)			前田 彩香(※)(糖尿病内科のみ)		牧村 啓晃(※)(糖尿病内科のみ)	
神経内科(午前中・予約制)				本田 真也(※)		
精神科				中津 勇紀(※)		
心臓血管外科			上野 安孝／松山 翔		上野 安孝／栗栖 和宏	
外科	午前	石光 寿幸／宮竹 英志 持留 直希	石光 寿幸 中原 千尋	大谷 和広 宮竹 英志	田村 徹郎	石光 寿幸 大谷 和広
	午後	院長外来(院外紹介) 宮竹 英志／持留 直希	乳腺外来 石光 寿幸 中原 千尋	大谷 和広	ストーマ外来(第2・第4) 田村 徹郎	乳腺外来 石光 寿幸 ストーマ外来(新患)第2・第4 大谷 和広
呼吸器・感染症外来(呼吸器外科)		吉田 順一(要相談)	吉田 順一(要相談)	吉田 順一(要相談)	吉田 順一(要相談)	吉田 順一
呼吸器腫瘍センター(呼吸器外科)			井上 政昭		井上 政昭／近石 泰弘	井上 政昭(予約のみ)/近石 泰弘 草薙 佳澄(予約のみ)
小児外科				中村 瞳／九大派遣医師	中村 晶俊(※)(第2・第4午後)	
脳神経外科		中村 隆治／尾中 貞夫	中村 隆治／高原 健太	中村 隆治／尾中 貞夫		中村 隆治／尾中 貞夫 高原 健太(午後)
整形外科	再診	川本 浩大／前田 稔弘	太田 浩二／田所 耕平	山下 彰久(午前) 徳永 修	原田 岳／橋川 和弘	渡邊 哲也 白澤 建藏(※)
	新患	太田 浩二 徳永 修	渡邊 哲也 前田 稔弘	山下 彰久(午後) 原田 岳 田所 耕平	山下 彰久(午前)	橋川 和弘 川本 浩大
泌尿器科	一診(初診)	吉弘 悟	藤井 央法	吉弘 悟	藤井 央法	吉弘 悟
	二診(予約のみ)	藤井 央法	吉弘 悟	藤井 央法	吉弘 悟	藤井 央法
眼科		石村 良嗣(午前中)	石村 良嗣(午前中)	石村 良嗣(午前中)	石村 良嗣(午前中) ロービジョン外来(第4午後)	石村 良嗣(午前中)
放射線診断科			山砥 茂也			
放射線治療科		有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子(午前のみ)	有賀 美佐子
小児科	小児科	河野 祥二	河原 典子	河野 祥二	河原 典子	河野 祥二
	アレルギー				大賀 由紀(※)	
児童科	心身症				河原 典子	
	健診・予防接種		河野 祥二		河野 祥二／河原 典子	河野 祥二／河原 典子
慢性疾患	慢性疾患				大賀 由紀(※)	
	心身症				綿野 友美(※)	
産婦人科	午前(一般外来)	前田 博敬(第1・第3・第5) 川崎 憲欣(※)(第2・第4)	前田 博敬	前田 博敬	前田 博敬	
	午後(更年期外来)		前田 博敬(予約のみ)			
疼痛外来 ペインクリニック内科		藤原 義樹		藤原 義樹		藤原 義樹
皮膚科		内田 寛 午後の外来は13~14時受付	内田 寛	内田 寛 午後の外来は13~14時受付	内田 寛 午後:手術	内田 寛 午後の外来は13~14時受付
耳鼻咽喉科		平 俊明 伊藤 彩(※)	平 俊明 田中 康隆	平 俊明 伊藤 彩(※)	平 俊明 田中 康隆	平 俊明 田中 康隆
歯科・歯科口腔外科		上原 雅隆 細井 俊輔	上原 雅隆／細井 俊輔 長畠 佐和子	上原 雅隆／細井 俊輔 入学 陽一(※)(予約のみ)	上原 雅隆／細井 俊輔 長畠 佐和子	上原 雅隆 細井 俊輔
緩和ケア外来			牧野 一郎(午前中)(予約制)		関 千尋(午前中)(予約制)	
救急科(午前・午後)		中原 千尋	尾中 貞夫	中原 千尋	中原 千尋／尾中 貞夫	中原 千尋

◆糖尿病教室(要予約:内科外来にお問い合わせください。)

◆ペースメーカー外来(内科外来:要予約) 毎月第2月曜日13:00~15:00(第2月曜日が休日の場合は第3月曜日)

◆ロービジョン外来(眼科外来:要予約) 視覚に障害があるため生活に何らかの支障を来している方への支援

病院の最新情報は
こちらから

